

たくさんの笑顔で地域をつつみます。

広報 せきあい

通巻5号
平成30年

冬

発行:社会医療法人 関愛会

特集

この町の医療機関として、 自分たちができること。

三重東クリニック 宇都宮健志院長

今年春、大銀ドームそばに開院
よつばファミリークリニック

[COVER] (左から) 三重東クリニック 別府幹庸副院長、清川診療所 坪山明寛院長、三重東クリニック 飯尾文昭副院長、三重東クリニック 宇都宮健志院長

この町の医療機関として、自分たちができること。

社会医療法人 関愛会
三重東クリニック

宇都宮 健志 院長



平成22年(2010年)の開設以来、『三重東クリニック』は小さな子供さんからお年寄りまで、多くの人の健康を見守ってきました。三重という小さな町のなかで、地域医療はどうあるべきか、どんな思いで患者と向き合っていくのか。今回は院長の宇都宮健志先生に、「地域と人」という観点から医療に対する熱い思いを語っていただきました。

今まで診てきた患者さんを、
医療難民にできない。

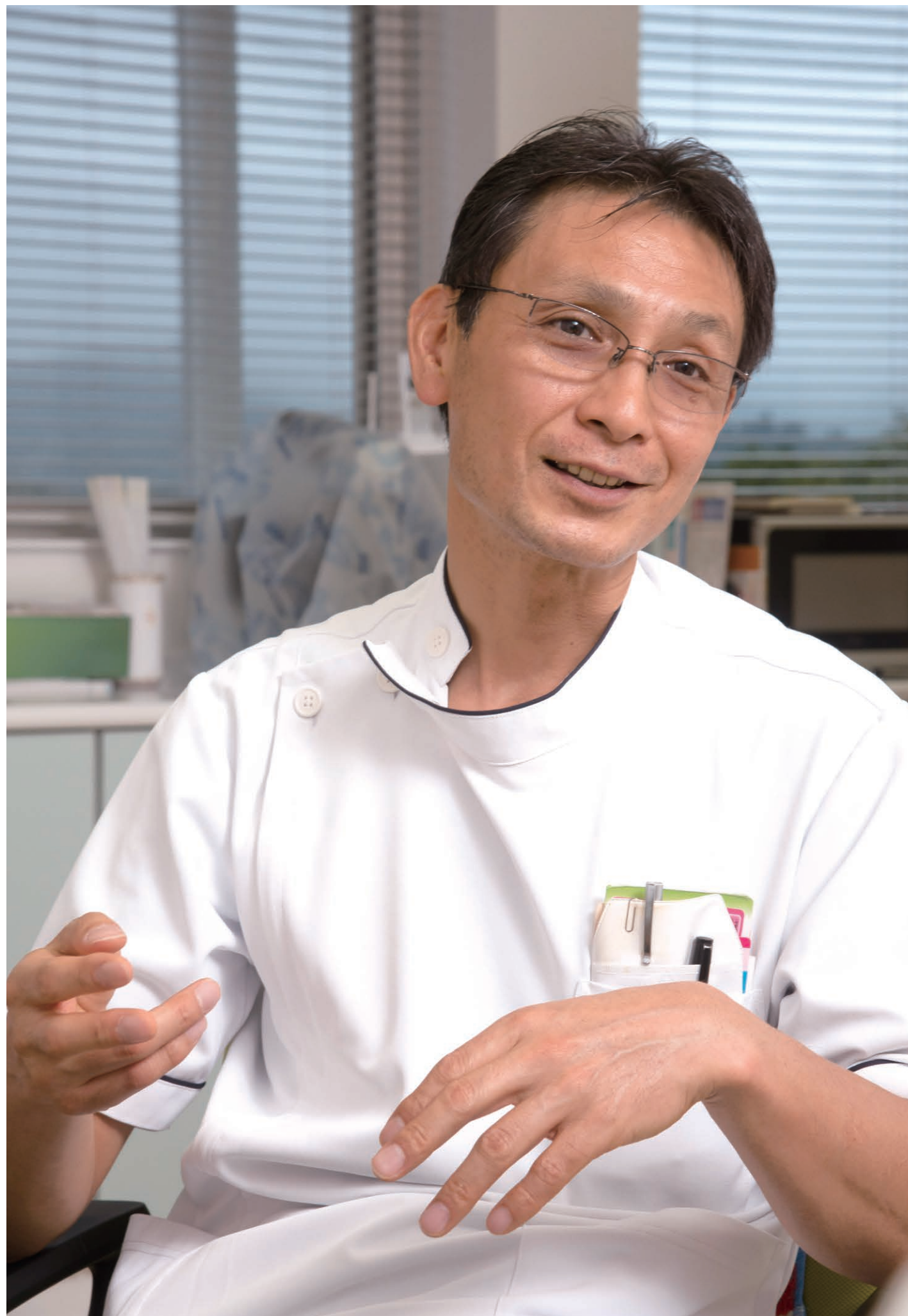
—まず、『三重東クリニック』について説明いただけますか。

宇都宮(以下、宇)——クリニックの開設は、私たちが勤務していた『大分県立三重病院』(以下、三重病院)と『公立おがた総合病院』を統合した、新病院の建設が決まったことがきっかけです。新しい病院は平成22年(2010年)の10月1日に緒方町に開設され、『三重病院』は同年の9月末で廃院が決定しました。ですが、私はこのエリアで診ている患者さんに「10月からは緒方町の新病院に来てください」とは言えなかつたんです。ここは高齢の患者さんが多い地域なんです。その方たちにとって家から近いというのは医療の重要な条件なんです。だから、いくら新しい病院でも、具合の悪い高齢者にとって遠方の緒方町まで通院するのは簡単な話ではないんです。他にもさまざまな面で、新病院と自分たちが考える地域医療のあり方に相違があつて、飯尾先生や別府先生(共に三重東クリニック副院長)と「どうしようか」と話していたんです。そんなときに

「関愛会」の現会長である長松先生(当時は理事長)に相談のついでに、関愛会の出資のもとで、『三重病院』の廃院より1ヵ月早い9月1日に『三重東クリニック』が設立されました。これにより、今までとほぼ同じ場所と同じ質の医療が切れ目なく行える体制が整ったのです。ここでは基本的に『三重病院』の外来診療を継承していますので、MRIや内視鏡検査、CTや胃カメラ、大腸カメラ、超音波検査や心電図などの検査も今まで同様に行われます。

—地域の過疎化に伴う医療サービスの低下を防ぐという視点から、小児科も開設しているんですね。

宇——別府先生が小児科の専門ですからね。小児科があるということは、この地域で暮らす若いご家族には大きな安心感になつているようです。「私も風邪をひいたから、子供と一緒に診てもらおう」と、お父さんやお母さんも来てくれる。そうやって地域の人を介して信頼の輪が広がることが、地域医療の原点だと思います。





↑平屋建てで明るく広々とした、三重東クリニック



↑気さくな語り口の中に、揺るぎない信念がのそく



↑よりよい地域包括ケアのために、事務方との連携も欠かせない



↑診察室入り口には似顔絵が

します。このたび施設を拡充されたところで、それによって、地域へどのように貢献できるとお考えでしょうか。

宇——昨年の7月に、『デイケアもみの木』の施設を拡充しました。これまで、サービス提供の為に必要なスペースが十分でなかった為、スタッフには、潜在的な利用者様のニーズに

応え切れていないもどかしさがありました。今回の拡充で、より多くの利用者様を受け入れる事が可能となりました。スタッフの知識・技術の向上を図りながら、利用者様の生活に即した機能回復に寄り添いたいと考えています。地域包括ケアという観点では、『関愛会』の施設として、三重町に

『三重東クリニック』、清川町に『清川診療所』と『デイケアもみの木』、『介護サポートセンター三つ葉』があります。

↑ほらかな笑い声が響く、きよかわりハビリテーションセンターもみの木

地理的な条件などにより、これらの施設で完全に相補的に患者様・利用者様をケア出来ているわけではありません。それでも、他の介護サービス施設や医療機関を利用して頂きつつ、それぞれの地域で、住民の皆様満足頂けるようなサービスを提供し続け、利用して頂く事で、『関愛会』の存在価値をしっかりと認識して頂き、地域の皆様からオファーを頂く形で更なる事業展開が出来れば、と考えています。また『三重東クリニック』は三重町の北東に位置し

やはり、安心して暮らせる。安心して子供を育てられる。そんな環境でないとお疎化は防げませんか。最近、政府が「住み慣れた場所で最期まで心地よく過ごせるように」という地域包括ケアを盛んに提唱していますが、私たちはずっと前からこの課題に取り組み、実践してきました。

——お話を伺っていると、単に「医師と患者」というだけでなく、「人と人」として接するという宇都宮先生の理念を感じます。だからこそ、患者さんにも受け身ではなく、能動的に治療に取り組み姿勢をお求めになるんですね。

宇——医療というのは、患者さんが幸せになるためのお手伝いだと思います。患者さんは病気やケガなどで苦しんでいるから病院に来るわけですから、いろんな方法でそれを

クリアする手助けをするのが僕らの仕事なんです。変な話、もう助かない病態の患者さんであっても、「あの先生に診てもらって良かった」と最期に思ってもらえれば、僕はそれで良いと考えています。とにかく、幸せな人生を送るためのお手伝い。そのためにはあらゆる努力を惜しみません。だから、時には患者さんに厳しいことを言うかもしれませんが、その前提として「この人には命を任せられる」という信頼を得られるように努力しているつもりです。実は私、子供の頃に大きな病気をしましてね。自分自身が患者という立場も経験しているんです。その時に感じた不安や、治療して下さった先生への信頼や感謝など、それらの経験から医者を目指した人間なんです。

だから患者さんとは「人と人」として接しているつもりです、それは他の先生方も同じだと思います。

進む高齢化と広大なエリア。豊後大野市の地域医療ケアの現状とこれから。

——同じ豊後大野市の清川町にある『清川診療所』と、『きよかわりハビリ

テーションセンターもみの木』(以下、デイケアもみの木)についてもお聞き

ており、臼杵市野津町からの患者さんも多く、この地域への体制構築も今後の課題と考えています。

——今日はありがとうございました。最後に患者さんへのメッセージをお願いします。

宇——高齢社会を迎えた日本全国でも、豊後大野市は高齢化率が特に高いエリアです。そこで私たちは、認知機能や認知症に対する対応を薬局や有料老人ホームなど、近隣の施設と協力して地域全体でサポートできる

勉強会を開いています。認知症の問題を抜きにして、高齢化が進む地域での医療は語れません。「自分がなったらどうしよう」という不安や、実際に介護されているご家族の負担の軽減など、さまざまな検討をしながらこの地域に貢献していきたいと考えています。先ほども言いましたが、みなさんが幸せな人生を送るためのお手伝いを全力で行うのが『三重東クリニック』の基本姿勢です。地域の病院として、これからも皆さまと一緒に歩いていきたいと思っております。ぜひ気軽にお越しください。

三重東クリニック



豊後大野市三重町
小坂4109-61
Tel.0974-22-6333
【診療科目】
内科・小児科

清川診療所・もみの木・三つ葉



豊後大野市清川町砂田
1877-3
Tel.0974-35-3561
【診療科目】
内科・リハビリテーション科
●きよかわりハビリテーションセンターもみの木
Tel.0974-35-2333
●きよかわ介護サポートセンター三つ葉
Tel.0974-35-2340



①路頭に迷ったときは露頭(岩)を眺めよう

佐賀関こそジオパーク。人類の歴史よりはるか昔。ジュラ紀から白亜紀に低温高圧の作用を受けた変成岩が私たちの足元に横たわっている。三波川変性帯というらしい。時には大きな力を受けて「露頭」となり、佐賀関半島や薦島など周囲の島々で顔をのぞかせている。

小島に移転した大分県漁協佐賀関支店から日鉱の煙突を振り返ってみると頂に小さな社を3つ乗せた荘厳な岩が(やや斜めに)横たわっている(写真①)。この岩がいつできたのか、ジュラ紀なのかどうかも知らないが、この岩のこのあたりは氷河期を経ているかもしれないと想像力だけがふくらんでいく(事実関係をとなたかご教示ください)。

近づいてみると波が穿つたであろう無数の孔。見上げてみれば南国の植物が青空に映える(写真②)。南国の植物と書いたが、悲しいことに筆者は植物の名前にとっても疎くて名前が分からない。



②日鉱の煙突と岩

この岩の周辺はアロエが群生しており、季節によってはアロエの花が咲き誇る。なんと美しい佐賀関の露頭だろう。「会いに行けるアイドル」よりも「会いに行ける地層こそ、人間の命に意味を与えてくれるのではないだろうか。なぜなら我々ヒトという生き物は46億年という地球の歴史のほんの一瞬を生きているに過ぎないのだから。



一尺屋まんじゅう

佐賀関名物♡一尺屋まんじゅう。中身はこっくりと甘いあんこ。新しい食べ方を思いついた。①一尺屋まんじゅうを蒸して温める②餡にバターをはさむ③バターが溶け出す④ココが出てくる。冬の夜、コーヒーとともにいかが。

関のキヤラニー(せきあひキヤラニー) 関崎灯台



患者さんや家族に癒しを提供する「ホスピタルアート」。この大きな水彩画は当院ERやレントゲン室の近くにあります。地元の水彩画の愛好家さんたちによる作品です。



佐賀関病院 松島 文子 医師

日本麻酔学会、日本プライマリ・ケア連合学会所属。特技は絶対音感。最近はやま美大島の三味線の練習に励む

あなたが意外と知らない世界 しごと図鑑 vol.3

作業療法士

佐賀関病院 リハビリ室 室長 作業療法士 安部純子

profile

平成22年入職、大分市出身。体を動かすことが大好きだが、なかなか時間が取れないのが悩み。「今年こそ運動を始めます!」



患者さまの生活や楽しみ、生き甲斐に配慮したリハビリを提供しています



作業療法士(OT)って何をやる人ですか?とよく聞かれます。働く場所によっても多少異なりますが、私はまず「その方の『生活』に焦点を当てて支援していく専門職です」と答えています。食事や着替え、トイレや入浴などの日常生活動作だけでなく、復職や車の運転等の支援、認知機能や心理面への関わりも私たちOTの重要な役割といえます。

その方にとって今、何が問題となっているのか?多職種との情報共有を行いながら、その方の役割や楽しみ、生き甲斐等にも配慮したりリハビリを提供しています。特にOTは幅広い視点や柔軟な感性が求められる専門職だと感じています。

昨年より、自宅や公共の場所でのリハビリを行うことが制度上可能となり、その方の生活場面にアウトリーチリハビリを行う頻度が増えました。病院の中だけでは見えてこないたくさんの課題に気付くことができ、入院早期から自宅での問題を意識したりリハビリが行えるようになってきました。私たちがOTは、一人でも多くの方が住み慣れた地域で安心して笑顔で過ごせるよう、これからも努力して参ります。



患者さまの目線、視点に立ったケアを心がけています

私が紹介します!

介護士 わたなべ 渡辺 真知子 まちこ

いつも笑顔をもって人に接することを心がけています



心温まるケアを目指して...

『ナーシングホーム輝』は、JR幸崎駅より徒歩2分ほどの『まござきクリニック』横に開設された、気管切開による吸引が必要な方や、癌末期で在宅介護が困難な方など医療の必要な方が入居できる施設です。家庭的な雰囲気の中で、安心して毎日を過ごせるように看護師・介護士が24時間入居者に寄り添い、その方の状況に

応じたケアを行なっていること、医療依頼度の高い方の受け入れができることが大きな特徴です。今後もお一人おひとりの状態に合わせて地域の医療機関などと連携を図り、関愛会の理念である「地域包括ケアの推進」を念頭に、皆さまの支援をさせていただきます。

ナーシングホーム 輝 ひかり 大分市大字本神崎256-4 TEL.097-578-8133 平成27年(2015年)4月、「良質な医療ケア」を提供するために開設された施設です。

関愛会関連施設をリレーで紹介

私もせきあい vol.3



平家建てでベッド数は12床



入り口正面には職員手作りの季節感が溢れる装飾



さよかわの風

第5回

もつこりたで生きる

寒気が日本列島に雪崩のごとく押し寄せてきた。通勤途中に広がる刈田にも、霜の女神青女が舞い踊った跡が見られるようになった。

山の影田にくつきりと霜残る 明寛

鶴見岳にうつすらと冠雪していた寒い日の朝、別府まで講演に向かった。聴衆は定年退職を迎える先生方で、「教員生活を終えて新しい道に踏み出すにあたっての健康」がテーマだった。

私の父も教員をしていたので、父の姿を重ねながらの話になった。高校の頃、私は父の書棚をあさって、教育者ルソーやペスタロッチなどの本を読んでいた。そんな折に目にした内村鑑三の本に「みだりに師となるなかれ」という一節があった。医師としての覚悟を突き付けられているようなこの言葉を、私は今も大切にしている。

講演では、私が忘れられない先生

の話もした。その先生は退職後わずかから力月余りで亡くなってしまったのだ。現職時代には高血圧で診療していたが、退職を機に表情が暗くなり、食欲が落ちて痩せてきた。検査しても、これといった病気はなかった。外出もしなくなり家に閉じこもるようになっていた。そしてある日、先生の家族から、自宅で急死したとの連絡があった。

何が先生の死に影響したのか。生きる意欲を無くしたのはなぜなのだろうか。この方は教職という仕事に、数十年も情熱を注いできた。しかし教職一筋という生活のために、趣味もなく家庭も顧みず、地域活動に参加することもなかったという。だから退職後に目標を失って、生きるエネルギーが燃え尽きた状態になってしまったのだ。少し前の流行り言葉で言えば、「濡れ落ち葉」状態になっていたと言える。

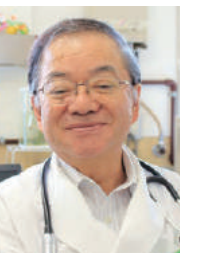
職を去るといふことは、役割を失うことである。それは社会的責任から解放され、ホッとした時間的自由が得られることでもある。

しかし、このような「時間的自由」は、油断すると怖い刑罰が待っている。それは「自由刑」という刑罰である。自由刑の中身は、懲役ではなく無期退屈が科せられるのだ。

無期退屈という刑は、日々するごとくもなく、テレビを見るか昼寝をするか、お酒を飲むか奥さんの後を「濡れ落ち葉」のように付きまといつていなくなる。こんな生活が長く続くと、いわゆる「生活不活発病」になってしまう。危険性が高い。「生活不活発病」は、体を動かさない状態が長く続くことで、心身の機能が低下することである。具体的には筋力低下、関節の拘縮、骨の萎縮、心肺、消化器機能低下、認知症、うつ病などである。先ほど紹介した先生は、まさにこの状態に陥り、生命力や免疫力まで尽きてしまったのだ。

「生活不活発病」の危険性は、定年退職者だけでなく、仕事を退いた高齢者にもある。

では自由刑である無期退屈という牢から、脱獄する鍵はないだろうか。素晴らしい鍵がある！それは、もつ



清川診療所 坪山 明寛 医師

内科・血液内科。モットーは「一日一笑」、「医道人道」。俳句、写真撮影、童話創作、囲碁、植物いじりを愉しむ多趣味人

こりたの生き方をすることだ。「もつこりた」ではなく「亡己利他」である。これは比叡山延暦寺の開祖最澄大師の言葉で、「己を忘れ他を利する」という意味である。言い換えれば「ボランティア精神」であろう。

定年退職者や若い人にも、自由な時間があり、培った経験や知識技がある。これらを他の人、特に子供たちに分かち与える。具体的には「語り部」として、子供たちに「民話や生死のこと、記憶に残る体験を語り、遊びを伝授することで成長を支える。ペスタロッチの言葉に「世界で一番有能な教師よりも、分別のある平凡な父親によってこそ、子供は立派に教育される」というものがある。家庭や地域が子供を教えるこそ、社会を生き抜く力のある子どもが育つと思う。

自由な時間を「亡己利他」の心意気で使うことは、子供たちが立派に育ち、自分は生活不活発病を招く無期退屈牢から見事に脱獄できる、一石二鳥の生き方なのである。

せきあい女子

素朴なギモンを聞いてみた。

地域を深掘る

～三振り目～



副館長 西山 浩司さん

A 『関崎海星館』では昼間でも太陽のほか、金星や1等星を観察することができますよ！



透析室 臨床工学士 石崎美優さん

Q 『関崎海星館』は夜に行かないと観察などができませんか？

天体観測施設(天文台)を備えた「関崎海星館」は、関崎灯台を見下ろす佐賀関半島の中腹に位置しており、豊予海峡を間近に見ながら、遠く山口や四国の稜線を眺めることができます。展望施設でもあります。天文台といえば夜のイメージですが、「関崎海星館」では昼間に見える太陽を観察する専用の望遠鏡があり、太陽から吹き上がるプロミネンスや太陽黒点を見ることができます。また、昼間の青空に望遠鏡を向けて金星や1等星の輝きを確認することもできますよ。

お昼にも天体観測ができるんですね。昼間の星も一度見てみたいです！



平成30年(2018年) 4月開院

よつばファミリークリニック

ご家族みんなのクリニックが横尾に誕生します。



ひらまただふみ 院長 平山匡史

平成18年(2006年)自治医科大学卒業。大分県立病院臨床研修、国東市民病院(内科)、姫島村国民健康保険診療所、大分県立病院救命救急センター、豊後大野市民病院(総合内科)などを経て、佐賀関病院(内科)勤務。

4つの約束

私たちは、皆様の健康に関するすべてのことを支援します。

私たちは、最善の医療に思いやりを添えて提供します。

私たちは、皆様が地域に貢献できる場を共に創ります。

私たちは、皆様とご家族が幸せな最期を考える機会を提供します。



社会医療法人 関愛会 よつばファミリークリニック

大分市大字横尾1859(二目川大原) Tel.097-575-1172(佐賀関病院内準備室)

よつばファミリークリニックは大分大学医学部総合診療・総合内科学講座の連携施設です。



地域包括ケアを目指して 関愛会運営施設

社会医療法人 関愛会

〒879-2201 大分県大分市大字佐賀関750-88
Tel.097-575-1172



機能強化型在宅療養支援病院 佐賀関病院

〒879-2201 大分市大字佐賀関750-88
Tel.097-575-1172

診療科: 内科・循環器科・呼吸器科・消化器科・小児科・整形外科・外科・肛門科・耳鼻咽喉科・眼科・リハビリテーション科
入院病床: 89床(一般病床34床、回復期リハビリテーション病床42床、地域包括ケア病床13床)
■大分県へき地医療拠点病院 ■日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設認定病院
■大分DMAT指定医療機関



在宅療養支援診療所 三重東クリニック

〒879-7104 豊後大野市三重町小坂4109-61
Tel.0974-22-6333

診療科: 内科・小児科



機能強化型在宅療養支援診療所 佐賀関診療所

〒879-2201 大分市大字佐賀関750-91
Tel.097-575-1782

診療科: 内科・眼科・耳鼻科・歯科



機能強化型在宅療養支援診療所 こうざきクリニック

〒879-2111 大分市大字本神崎251-8
Tel.097-576-1782

診療科: 内科
●こうざきデイケアリハビリテーションセンターもみの木
●こうざきクリニック訪問リハビリテーション事業所



機能強化型在宅療養支援診療所 王子クリニック

〒870-0009 大分市王子町1-11
Tel.097-536-6633

診療科: 内科・消化器内科・心療内科



在宅療養支援診療所 清川診療所

〒879-6903 豊後大野市清川町砂田1877-3
Tel.0974-35-3561

診療科: 内科・リハビリテーション科
●きよかわリハビリテーションセンターもみの木
●きよかわ介護サポートセンター三つ葉



高齢者介護施設 ひまわり

〒879-2201 大分市大字佐賀関880-1
Tel.097-524-4141

●デイサービスひまわり
●ヘルパーステーションひまわり
●ケアセンターひまわり(居宅介護支援事業所)



介護老人保健施設 せきの郷

〒879-2203 大分市大字一尺屋2357
Tel.097-575-8800

●短期入所生活介護せきの郷
●通所リハビリテーション



訪問看護ステーション いろは

〒870-0307 大分市坂ノ市中央3-14-33-1セルコ・セゾンA号室
Tel.097-535-7577



一尺屋診療所

〒879-2203 大分市大字一尺屋2368-1
Tel.097-574-8028

診療科: 内科



機能強化型在宅療養支援病院 坂ノ市病院

〒870-0307 大分市坂ノ市中央1-269
Tel.097-574-7722

診療科: 内科・小児科・消化器内科・呼吸器内科・リハビリテーション科 入院病床: 20床
●在宅医療連携センター
●坂ノ市リハビリテーションセンターもみの木



機能強化型在宅療養支援診療所 津守クリニック

〒870-0945 大分市津守496-37
Tel.097-578-7762

診療科: 内科



介護老人保健施設 やすらぎ苑

〒870-0125 大分市大字松岡字道ノ下1946
Tel.097-520-3535

短期入所療養介護・通所リハビリテーション・居宅介護支援事業



有料老人ホーム 海風

〒879-2201 大分市大字佐賀関792-1
Tel.097-575-4800

●デイサービス海風



ナースィングホーム 輝

〒879-2111 大分市大字本神崎256-4
Tel.097-578-8133

新年ご挨拶



写真撮影：佐賀関診療所 中村朋子 医師



社会医療法人 関愛会
理事長 増永 義則

あけましておめでとうございます。新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さまにとりまして本年が素晴らしい一年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、本年は3年ごとに改定される介護報酬と、2年ごとに改定される診療報酬の同時改定の年となり、今後の介護、医療施策において極めて大きな節目の年となります。また、すべての団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けての序章の年とも言われています。

現代は医療、介護業界のみならず、産業界全体において変化のスピードが速くなっています。IT技術やロボット技術の発展、導人により医療、介護サービスは大きく変化すると予想されます。そのような中、私ども関愛会は本年、「変化」に対応する組織力をキーワードによりよい法人運営を目指したいと思っております。

本年4月には、関愛会16番目の施設として大分市横尾地区に「よつばファミリークリニック」を開設いたします。大分大学医学部総合診療・総合内科科学講座の連携施設として、お子さまから高齢の方まで皆さまの家庭医として地域に貢献できるよう全力を尽くす所存です。

施設や職員数が増え、関愛会が提供するサービスは医療だけではなく包括的ケアサービスに変わってきています。私ども関愛会の地域における役割は急性期から亜急性期、慢性期の医療のみならず、リハビリを含めた在宅医療や介護、生活支援等の「包括的ケア」です。今後も地域と共に、理念である「地域包括ケアの推進」を一歩ずつ進めて行きたいと思っております。

本年もこれまで同様にご支援、ご理解を賜りますようしくお願ひ申し上げます。



田口さんは
笑顔がとても
ステキです

林さんって、
とても元気で
話しやすいんです

いつも明るい江藤さん、
体に気をつけて一緒に
働きましょうね!

乙部さんの声掛けは
丁寧で思いやり
満ちているんです

仕事のモットー
一期一会

仕事のモットー
一つ一つの仕事を
丁寧に

仕事のモットー
人に笑顔で接すること

仕事のモットー
誰にでも優しく

ちょっと知りたい、その関係。
ナースのよこがお
第3回

訪問看護ステーション いろは

- | | | | |
|---|---|---|---|
| <p>(左)
乙部 公香 看護師
看護師になろうと思ったきっかけは?
⇒親戚にナースが多く、影響されて</p> | <p>(左から2番目)
田口 妙子 看護師
看護師になろうと思ったきっかけは?
⇒医療番組やドラマで見て憧れたこと</p> | <p>(右から2番目)
林 ゆかり 看護師
看護師になろうと思ったきっかけは?
⇒これからの時代、「専門職」だと思って</p> | <p>(右)
江藤 初代 看護師
看護師になろうと思ったきっかけは?
⇒高校を卒業する時に「専門職で自立
できる職業」として選びました</p> |
|---|---|---|---|